

2. 各グループで重点施策中の「具体的な施策」の効果検証、評価

1.

4グループ
を組織

委員さんは、
4つのグループの
どれかひとつの
グループに参加



(1) 雇用創出グループ

【基本目標1】羽咋における安定した雇用と魅力あるしごとを創出する

- 【重点施策】
- ①『自然栽培』を中心とした農業の成長産業化
 - ②有害鳥獣(イノシシ等)を活用した商品の開発・流通促進
 - ③『道の駅のと千里浜』を核とした観光交流拠点施設の整備推進と地場産品市場の拡大
 - ④羽咋駅周辺の整備による「まちなか」の賑わい創出
 - ⑤継続した企業立地・誘致の推進
 - ⑥起業・創業支援の強化
 - ⑦地域中核企業、大学等との連携による新産業・新事業の創出



(2) 移住・交流グループ

【基本目標2】羽咋への新しいひとの流れをつくる

- 【重点施策】
- ①移住総合相談窓口による地方移住支援
 - ②観光、歴史文化、スポーツ等の活性化を通じた交流人口の拡大
 - ③周遊滞在型観光の推進
 - ④魅力あふれる観光情報の発信



(3) 結婚・出産・子育てグループ

【基本目標3】若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- 【重点施策】
- ①結婚を希望する若者への支援
 - ②出産・子育ての経済的負担の軽減と支援
 - ③出産・子育てしやすい環境の整備
 - ④子育てと仕事の両立支援、女性の活躍の場の創出
 - ⑤次代に対応するための学習能力の向上



(4) 地域づくりグループ

【基本目標4】時代に合った持続可能な地域をつくり、地域と地域が連携する

- 【重点施策】
- ①住環境の整備推進
 - ②空き家・空き地の利活用と既存住宅の性能維持の支援
 - ③公共施設の長寿命化と計画的整備
 - ④地域包括ケアシステムの構築と推進
 - ⑤健康寿命の延伸による「生涯活躍のまち」の構築
 - ⑥「地域における足」となる循環型交通の確保
 - ⑦再生可能エネルギー・省エネルギーの利活用と環境保全の推進
 - ⑧地域活力の維持と協働のまちづくりの推進
 - ⑨「ふるさと応援団」等による都市と農村の共生社会の実現
 - ⑩「羽咋創生」を牽引する人材の育成と支援
 - ⑪近隣自治体、能登地域、広域地域等との連携・協力
 - ⑫戦略的視点による行財政運営の推進



3. 報告・発表

グループで審査
した各施策に対
する「総合評価」
と主な意見等の
報告・発表

各グループは、
4つの基本目標
を踏まえ効果検
証を行います。

